



渡名民第129号
令和6年6月26日

沖縄防衛局長 殿

渡名喜村長 比嘉 朗



令和5年度特定防衛施設周辺整備調整交付金に係る事業評価書の送付及び公表について

「特定防衛施設周辺整備調整交付金に係るPDCAサイクル実施要領」第2項及び第4項の規定に基づき、別添のとおり「令和5年度特定防衛施設周辺整備調整交付金に係る事業評価書」を送付するとともに本村ホームページへ掲載し、公表致します。

事業評価書

補助事業名	環境衛生施設維持運営事業						
補助事業者名	渡名喜村長						
実施場所	渡名喜村地内						
補助事業の成果の目標	<p>本村内では、住民からの要望により、1日の家庭ごみの収集(月・水・金)を午前・午後の2回収集することによってごみの出し忘れや、帰村した方が午後でもごみを出せる環境を整え、地域住民の生活環境の向上を図っている。</p> <p>このため、本事業を実施することにより、渡名喜村内の環境衛生向上に努める。</p> <p>(参考指標) 事業実施期間中のゴミ収集日数255日</p>						
補助事業の内容	ごみ処理作業員:3人 生ごみ処理作業員:1人						
補助事業の始期及び終期	令和2年度～						
事業費及び交付金額		令和2年度 円	令和3年度 円	令和4年度 円	令和5年度 円	計 円	
	基金 造成 額	交付金額	14,411,000	0	9,669,000	0	24,080,000
		市町村費	0	0	0	0	0
		運用益	0	0	0	0	0
		計	14,411,000	0	9,669,000	0	24,080,000
		基金処分額	0	6,020,000	6,020,000	6,020,000	18,060,000
	基金残高	14,411,000	8,391,000	12,040,000	6,020,000	6,020,000	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、目標である午前・午後2回のごみ収集を行えた。また、収集日数は248日であり、家庭内ごみを溜め込むことも少なくなり、地域住民の生活環境が向上していると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を下記の方法により、村民へ周知した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村広報誌へ掲載(6月号予定) 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後もごみ収集日数を正確に確認・管理することで、さらに地域住民の生活環境の向上につなげていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし						

令和5年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業は、

下記の事業を実施しました。

事業の目的

住民からの要望により、1日の家庭ごみの収集(月・水・金)を、午前、午後、計2回の回収をすることによって、ごみの出し忘れや、帰村した方が午後にもごみを出せる環境を整え、地域住民の生活環境の向上を図っている。

収集実績:令和5年度実績(4月から3月まで)248日実施

環境衛生施設維持運営事業

収集状況

毎週月・水・金曜日は燃えるごみを、火・木曜日は燃えないごみを収集しています。

毎週月曜から金曜日は生ごみを収集しています。

燃やせるごみ



焼却灰



燃やせないごみ



空き缶プレス



生ごみ



堆肥化



集落内より収集したごみは、施設で焼却・プレスされ島外へ排出処分を行い、生ごみは木くずと混合・発行させ堆肥化し、公共施設等の植物の肥料として利用しております。